

2023年3月期 第3四半期決算 FAQ

2023年3月期 第3四半期決算発表に関して、株主・投資家の皆様から想定されるご質問内容をまとめました。決算短信および決算補足資料とあわせてご覧ください。

全体について

1. 第3四半期の業績は、計画通りか？

売上高、営業利益ともに、概ね計画通りに進捗しています。

2. 第3四半期の営業利益が、前年を下回っているが、通期計画に変更はないか？

通期計画に変更はありません。

第4四半期は例年、国内教育事業や国内こどもちゃれんじ事業において、新学期に向けたマーケティング活動を活発化するため、販売費を他の四半期に比べ多く使う傾向にあります。今年度もその傾向は変わりませんが、例年以上に利益と次年度在籍数のバランスを見ながら、販売費を適正化し、利益コントロールに努めてまいります。

このため、第4四半期単体では営業利益の増益を見込んでおり、通期増益の計画に変更ありません。

3. 税金等調整前利益が対前年で27億円の減益なのに対して、四半期純利益が26億円の増益となる理由は？

2022年2月に、連結子会社であったBerlitz（ベルリッツ） Corporationを売却したことに伴う税金削減効果等があり、法人税等が大幅に減少したことが要因です。

国内教育事業

4. 「進研ゼミ」の在籍数の状況は？

今年度は4月在籍数が対前年マイナスでスタートしました。これを受け、今期の延べ在籍数も対前年でマイナスの計画を見込んでいます。このため、第3四半期の延べ在籍数は対前年で▲8.8%となりましたが、概ね計画通りです。

5. 学校向け教育事業の状況は？

概ね計画通りに進捗しています。

6. 塾・教室事業の状況は？

連結子会社である東京個別指導学院が計画を下回って推移しておりますが、その他は概ね計画通りに進捗しています。

7. 大学・社会人事業の状況は？

概ね計画通りに推移しています。

大学・社会人事業は成長事業と位置付けており、引き続き順調に拡大しています。

Kids&Family 事業

8. 国内の「こどもちゃれんじ」の状況は？

新型コロナウイルス感染症第8波の影響により、コンサート事業において、想定よりも回復に時間を要しており、全体としても弱含んでいます。

9. 中国の「こどもちゃれんじ」について、12月以降の新型コロナウイルス感染症急拡大の今期業績に与える影響は？

今期は、中国のゼロコロナ政策により事業活動を一時停止する等、新型コロナウイルス感染症の影響を受けています。

ただし、12月以降の新型コロナウイルス感染症急拡大の影響については、中国事業が12月決算のため、今期業績に与える影響は軽微と見えています。

介護・保育事業

10. 入居介護サービス事業における、高齢者向けホームの足元の入居率の状況は？

新型コロナウイルス感染症第8波の影響を受け、入居率の回復について、想定より時間を要している状況です。引き続き、体験ショートステイや年齢別の価格戦略などの施策を通じて入居率の回復に努めていきます。

その他

11. 株主還元施策について変更はあるのか？

2023年3月期の1株当たり配当金については、対前年10円増配の60円を予定しており、当初計画から変更はありません。また、株主優待については、株主の皆様当社グループの商品・サービスをご利用いただくことにより、当社グループや事業への理解を深めていただくことを目的に行っており、内容については定期的に見直しを行っていますが、現時点では、廃止の予定はありません。

以上